

## 第5部 くだもの部

### (1) りんご(シナノスイート、シナノゴールド)

#### 審査所見

「シナノスイート」「シナノゴールド」は長野県で育成された中生種で、平成19年の栽培面積はそれぞれ325haと167haで、年々増加しております。生産者にとっては栽培しやすく、商品化率も高い品種であり、品種構成の適正化をはかる上でも重要な位置付けにあります。また、両品種とも食味が良好であり消費者の評価も高まっており、2本農業新聞の調査では2008年果実売れ筋ランキングで「シナノスイート」が1位、「シナノゴールド」が3位に選ばれております。長野県内での産地育成と栽培技術および品質の向上を図ることを目的に、「シナノスイート」は平成15年から、「シナノゴールド」は平成16年からコンクールが行われています。本年は、「シナノスイート」が67点、「シナノゴールド」が50点、あわせて117点の出品がありました。

審査は、果樹試験場をはじめ関係機関が審査員として、厳正かつ公正に行いました。審査基準に基づき色沢、玉揃い、形状、糖度、軽欠点等を審査し、糖度測定には簡易型の光センサーを活用して食味にも配慮した審査としました。

本年は、日照や降水量では「片照り、片降り」の不安定な気象ではありましたが、開花期間の低温や台風の上陸などりんごの生産を脅かす気象災害は少ない年でした。両品種にとっては上々の収穫を迎えることができ、生産者の栽培技術や出品技術などを競うというコンクールにふさわしい果実でありました。

出品財全体の平均糖度は「シナノスイート」で14.5%、「シナノゴールド」で14.7%と、ともに県の生産目標を上回る立派な果実品質でありました。上位入賞された「シナノスイート」は、葉摘み、玉回しなどの管理が十分行われ、素晴らしい着色仕上がりとなっていました。また、「シナノゴールド」は樹勢調節や適期収穫に留意され、果実の形状や果皮色が揃っておりました。入賞を逃した出品財と入賞した出品財との差は小さく、その差は果実の大きさのばらつき、果頂部の押し傷、果点のサビなどの極些細な欠点によるものでした。出品財の果実品質の高さからは栽培面積の増加にともない栽培技術も着実に向上していることがうかがえ、入賞に向けては繊細な管理や注意が必要と感じられます。また、本年は男女、年齢を問わず幅広い生産者が入賞し、長野県りんご生産者の層の厚さを感じさせるコンクールとなりました。

新品種の栽培に積極的に取り組み、また、栽培技術の粋を尽くした果実を多数出品していただいたことに感謝申し上げます。今回受賞されました皆様にお祝い申し上げますとともに、皆様それぞれが今後とも各地域での生産振興に先導的にご尽力いただきますことをご期待申し上げ、審査報告といたします。

#### 入賞者名簿

賞の名称	品名	氏名	住所
農林水産大臣賞	シナスイート	宮坂 茂樹	諏訪市
農林水産省生産局長賞	シナゴールド	平林 智彦	松川村
長野県知事賞	シナスイート	古幡 芳明	山ノ内町
	シナゴールド	高橋 雄二	長野市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	シナスイート	小林 和幸	山ノ内町
	シナゴールド	塩原 晴治	山形村
	シナスイート	合津 忠	大町市
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	シナスイート	永井 秀樹	上田市
	シナゴールド	飯島袈裟雄	長野市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	シナゴールド	牧 善則	高山村
	シナスイート	小林 政夫	山ノ内町
	シナゴールド	米沢 佳子	須坂市
財団法人長野県果樹研究会会長賞	シナスイート	田中 實	南箕輪村
	シナゴールド	丸山阿喜夫	須坂市
	シナスイート	山崎 猛	長和町

## (2) ぶどうコンクール(ピオーネ・ナガノパープル)

### 審査所見

本コンクールは今年で8回目となり、本県オリジナル品種として今後の生産拡大が期待される「ナガノパープル」が新たに審査対象に加わりました。

本年は、発芽、満開とも平年より1日遅れでほぼ平年並みで推移したものの、開花期の天候不順や8月の降雨による裂果の発生、地域によりひょう害の発生などがあり、その時々々の栽培管理には努力を注がれたものと推察いたします。

こうした状況下において、本コンクールに、「ピオーネ」部門45点、「ナガノパープル」部門25点、あわせて70点の優れたぶどうが出品されましたことは、生産者各位の日頃のご努力と関係機関のご指導の成果であり、敬意を表するところであります。

「ピオーネ」につきましては、房型・果粒肥大について良好なものが多く見られました。今後も着色が優れるという長野県の特長を活かした生産と適正着房、適正房重による一層の品質向上を期待いたします。

「ナガノパープル」については、房型の定まらない出品が多く見られました。また、糖度が18%に満たないものが2割あるとともに、食感では、軟らかいもの、渋みがあるものなど、皮ごと食べた際に気になる食味のものがありました。

おいしく皮ごと食べられることが「ナガノパープル」のアピールポイントであるので、一層の糖度向上や適正着房、着粒密度、適期収穫に心がけていただくことを期待いたします。

このような中で、上位入賞されたものは、房型、着色、粒揃いや食味など総合的に優れており、生産の手本となるものであります。

農業を取り巻く情勢は予断を許さないものがありますが、「長野県食と農業農村振興計画」に掲げられているナガノパープルの平成24年目標栽培面積74haの早期達成などにより農家経営の向上が図られ、ぶどう産業が益々発展されることをご祈念申し上げ審査報告といたします。

### 入賞者名簿

賞の名称	品名	氏名	住所
長野県知事賞	ピオーネ	西澤 英昭	千曲市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	ピオーネ	浅沼 富夫	中野市
	ピオーネ	宮崎 千文	飯田市
	ナガノパープル	越 晃一	須坂市
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	ピオーネ	加藤 朋幸	飯田市
	ピオーネ	宮前 東平	須坂市
	ナガノパープル	吉沢 修	小布施町
全国農業協同組合連合会長長野県本部長賞	ピオーネ	浦野 正和	中野市
	ピオーネ	池田 新一	中野市
	ナガノパープル	土屋 恒雄	中野市
財団法人長野県果樹研究会会長賞	ピオーネ	小倉 法紹	立科町
	ピオーネ	西澤 いく	坂城町
	ナガノパープル	市川 和仁	中野市